

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成25年5月9日(2013.5.9)

【公開番号】特開2012-24942(P2012-24942A)

【公開日】平成24年2月9日(2012.2.9)

【年通号数】公開・登録公報2012-006

【出願番号】特願2010-162918(P2010-162918)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 J 13/10 (2006.01)

B 0 5 C 9/14 (2006.01)

B 0 5 C 9/10 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 J 13/10

B 0 5 C 9/14

B 0 5 C 9/10

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月21日(2013.3.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

搬送経路に沿って搬送される記録媒体を支持する熱伝導性を有した板状の搬送経路形成部材と、

前記記録媒体に対して記録を施す記録手段と、

前記搬送経路における、前記記録手段が配置された位置よりも上流側及び下流側の少なくとも一方において前記記録媒体を加熱する加熱手段と、を備え、

前記搬送経路形成部材は、前記搬送経路における前記記録手段が配置された側に位置する第1の搬送経路形成部材と前記加熱手段が配置された側に位置する第2の搬送経路形成部材とにより構成されている

ことを特徴とする記録装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記目的を達成するために、本発明の記録装置は、搬送経路に沿って搬送される記録媒体を支持する熱伝導性を有した板状の搬送経路形成部材と、前記記録媒体に対して記録を施す記録手段と、前記搬送経路における、前記記録手段が配置された位置よりも上流側及び下流側の少なくとも一方において前記記録媒体を加熱する加熱手段と、を備え、前記搬送経路形成部材は、前記搬送経路における前記記録手段が配置された側に位置する第1の搬送経路形成部材と前記加熱手段が配置された側に位置する第2の搬送経路形成部材とにより構成されている。